

学校法人つしま記念学園 平成24年度事業報告書

1. 法人の概要

(1) 建学の精神及び教育理念

学校法人つしま記念学園は、日本の高齢者福祉・医療をリードしてきたジャパンケアグループが、これからの社会で必要とされている人材を育成するために設立された学園である。社会福祉法人ノテ福祉会を母体として誕生し、デンマークで学んだノーマライゼーションを実践するために日本で初めて在宅の高齢者へのサービスを事業化した特別養護老人ホーム「幸栄の里」の開設からその歩みを始めた。まさに、在宅の高齢者を支える介護・医療の専門職を育てるため、医療・福祉の現場から誕生した学園である。

本学園は、「人は人を愛し、人に触れることによって、自らも成長する」を教育理念とする。

本学園は、ノーマライゼーションを基盤にした社会の実現のため、教育理念に基づき実践的な知識・技術の習得及び人間尊重の理念と豊かな人間性を有する人材の育成を通して、社会に貢献する。

(2) 学校法人の沿革

① 法人設立 平成5年3月

(社会福祉法人札幌栄寿会「現：社会福祉法人ノテ福祉会」から分離独立)

② 沿革

年 月	内 容
平成元年4月	社会福祉法人札幌栄寿会により、日本福祉学院（厚生省指定介護福祉士養成施設）を開校 総合福祉科（2年）開設 入学定員100人 （現 介護福祉学科 入学定員 50人）
平成2年4月	日本福祉学院 専門学校日本福祉学院に名称変更（専修学校認可）
平成6年4月	専門学校日本福祉学院 社会福祉士一般通信科開設 入学定員300人（現600人）
平成7年4月	専門学校日本福祉リハビリテーション学院 開校 理学療法学科（4年）開設 入学定員 40人 作業療法学科（4年）開設 入学定員 40人

平成8年4月	専門学校日本福祉看護学院 開校 看護学科（4年）開設 入学定員 50人
平成15年4月	専門学校日本福祉学院 社会福祉士科（1年）開設 入学定員 40人 精神保健福祉士短期通信科開設 入学定員200人（現300人）
平成16年4月	専門学校日本福祉リハビリテーション学院 診療放射線学科（4年）開設 入学定員 50人
平成18年4月	専門学校日本福祉リハビリテーション学院 言語聴覚学科（4年）開設 入学定員 40人
平成21年4月	専門学校日本福祉学院 精神保健福祉士一般通信科開設 入学定員100人 専門学校日本福祉看護学院 専門学校日本福祉看護・診療放射線学院に校名変更 診療放射線学科を統合して、看護学科の2学科とする
平成24年4月	専門学校日本福祉学院 社会福祉士短期通信科開設 入学定員100人

(3) 設置する学校および学科

学 校 名	設置年月	学 科 (開設年月)
専門学校日本福祉学院	平成元年	介護福祉学科 (H 1. 4)
		社会福祉士科 (H15. 4)
		*社会福祉士一般通信科 (H 6. 4)
		*社会福祉士短期通信科 (H24. 4)
		*精神保健福祉士一般通信科 (H21. 4)
		*精神保健福祉士短期通信科 (H15. 4)
専門学校 日本福祉リハビリテーション学院	平成7年	理学療法学科 (H 7. 4) 作業療法学科 (H 7. 4) 言語聴覚学科 (H18. 4)
専門学校 日本福祉看護・診療放射線学院	平成8年	看護学科 (H 8. 4) 診療放射線学科 (H16. 4)

*) 付帯教育事業

(4) 各学校・学科の学生数の状況（平成25年4月1日現在）

① 専門学校日本福祉学院

学 科	入学定員 (人)	収容定員 (人)	現 員 数 (人)		
			1年次	2年次	合計
介護福祉学科	50	100	37	42	79
学 科	入学定員 (人)	収容定員 (人)	現 員 数 (人)		
			1年次	2年次	合計
社会福祉士科	40	40	19	—	19
計	90	140	56	42	98
社会福祉士一般通信科	600	1200	223	319	542
社会福祉士短期通信科	100	100	103	—	103
精神保健福祉士一般通信科	100	200	34	41	75
精神保健福祉士短期通信科	300	300	144	—	144
計	1100	1800	504	360	864

② 専門学校日本福祉リハビリテーション学院

学 科	入学定員 (人)	収容定員 (人)	現 員 数 (人)				
			1年次	2年次	3年次	4年次	合計
理学療法学科	40	160	40	40	44	31	155
作業療法学科	40	160	38	39	34	30	141
言語聴覚学科	40	160	18	17	29	21	85
計	120	480	96	96	107	82	381

③ 専門学校日本福祉看護・診療放射線学院

学 科	入学定員 (人)	収容定員 (人)	現 員 数 (人)				
			1年次	2年次	3年次	4年次	合計
看護学科	50	200	49	51	52	50	202
診療放射線学科	50	200	50	55	42	45	192
計	100	400	99	106	94	95	394

(5) 役員概要

平成24年3月27日開催の理事会・評議員会において選任し、就任した役員は次のとおりである。(平成25年4月1日現在)

[定員数：理事6名・監事2名、現員数：理事6名・監事2名]

区分	氏名	常勤・非常勤の別	選任区分	摘要
理事長	対馬徳昭	常勤	2号	当初就任：H5.3 再任：H24.4.1～H26.3.31 (社会福祉法人ノテ福祉会 理事長)
副理事長	対馬輝美	常勤	2号	当初就任：H5.3 再任：H24.4.1～H26.3.31 (社会福祉法人ノテ福祉会副理事長)
専務理事	山崎博美	常勤	2号	当初就任：H17.4 再任：H24.4.1～H26.3.31
理事	小野寺眞悟	非常勤	3号	当初就任：H20.4 再任：H24.4.1～H26.3.31 (社会福祉法人明日佳 理事長)
理事	平井淳一	非常勤	3号	当初就任：H14.4 再任：H24.4.1～H26.3.31 (三井ヘルスサービス㈱ 代表取締役)
理事	西信三	常勤	1号	当初就任：H22.4 再任：H24.4.1～H26.3.31 (日本福祉看護・診療放射線学院 学院長)
監事	田澤泰明	非常勤	—	当初就任：H15.5 再任：H24.4.1～H26.3.31 (司法書士)
監事	佐藤芳彰	非常勤	—	当初就任：H5.3 再任：H24.4.1～H26.3.31 (公認会計士)

※選任区分：「1号」学院長

「2号」評議員のうち評議員会において選任

「3号」学識経験者のうちから理事会において選任

(6) 評議員の概要

平成24年3月27日開催の理事会・評議員会において選任し、就任した評議員及び平成24年度中に退任・就任した評議員は次のとおりである。(平成25年4月1日現在)

[定員数：13名、現員数：13名]

区分	氏名	常勤・非常勤の別	選任区分	摘要
評議員	対馬徳昭	常勤	3号	再任：H24.4.1～H26.3.31 理事兼務
評議員	対馬輝美	常勤	3号	再任：H24.4.1～H26.3.31 理事兼務
評議員	山崎博美	常勤	3号	再任：H24.4.1～H26.3.31 理事兼務
評議員	小野寺眞悟	非常勤	3号	再任：H24.4.1～H26.3.31 理事兼務
評議員	平井淳一	非常勤	3号	再任：H24.4.1～H26.3.31 理事兼務
評議員	西信三	常勤	1号	再任：H24.4.1～H26.3.31 理事兼務
評議員	佐藤良雄	非常勤	3号	再任：H24.4.1～H26.3.31 (キャリアバンク(株) 代表取締役)
評議員	徳山幸善	非常勤	3号	再任：H24.4.1～H26.3.31 (株)ジャパンケアトリム 代表取締役社長)
評議員	福田耕一	非常勤	3号	再任：H24.4.1～H26.3.31 (株)産経海外旅行 専務取締役)
評議員	数馬田敏	常勤	1号	再任：H24.4.1～H26.3.31 (日本福祉学院 学院長)
評議員	太田誠	常勤	1号	再任：H24.4.1～H26.3.31 (日本福祉リハビリテーション学院 学院長)
評議員	南久俊	非常勤	3号	再任：H24.4.1～H26.3.31 (社福)ノテ福祉会 専務理事)
評議員	荒木めぐみ	非常勤	2号	新任：H24.12.11～H26.3.31 (特養とよひらの里 施設長)
評議員	光谷宣範	非常勤	2号	就任：H24.4.1 退任：H24.12.10

※選任区分：「1号」法人職員のうち理事会で推薦し、評議員会において選任

「2号」本学園の卒業生で理事会において選任

「3号」学識経験者のうちから理事会において選任

(7) 教職員数の概要 (平成25年5月1日現在)

(人)

区 分		学園本部	日本福祉 学院	日本福祉リハ ビリテーション学	日本福祉看 護診療放射	通信教育 事業部	合 計
教員	専任	0	9	25	24	5	63
	兼務	0	47	92	83	142	364
職員	専任	14	4	5	5	4	32

2. 事業の概要

(1) 事業の概要

学校法人つしま記念学園は、現在、3つの専門学校に7学科を有し、20年間にわたり5,015人の有為な人材を輩出してきた。その中で、平成8年に開学した専門学校日本福祉看護・診療放射線学院は、厚生労働省所管の保健師助産師看護師法で定められた看護師養成カリキュラムに基づいて、看護師教育を担ってきた。現在まで、大学「通信制」との併修制で過去13年間に585人の看護師を育成している。卒業生は、地域の病院、訪問看護ステーション及び老人保健施設などに勤務し、一定の評価と信頼を得るなど地域医療に貢献してきた。

しかし、近年の医学・医療技術の進歩は目覚ましく、看護師に求められる役割も多様化している。高度医療を支える看護師には、より専門的な実践力が求められるようになった。看護活動の場も、病院から高齢者医療福祉施設、在宅医療などの地域活動へと広がっている。看護師は、それぞれの場の特性を理解し、人間と生活を総合的に判断し、必要なケアを的確に実施する能力が求められている。さらに看護師には、生活習慣病をはじめとする疾病予防や疾病回復に向けて、人々が自らの健康をコントロールし改善するために必要なセルフケアの獲得支援、及び保健医療施設や地域で療養しながら生活する人々に対して、個人の価値観や意思を尊重したケアを提供することが求められている。

また、今日の保健医療の現場においては、従来の医師とコメディカルメンバーとの協働に限らず、看護師は、地域社会における社会福祉チームと協働してケアを提供することが必要になっている。そのためには、常に最新の知識や技術をブラッシュアップしていかねばならず、探究心や問題解決能力に加えて、学問的体系による知識と技術を主体的に学ぶ能力が必要である。

このような看護に対する社会の多様な期待に応えるために、看護師は、人々の生

活が営まれるあらゆる場で、あらゆる利用者に対し、責任をもって看護ケアを実施していく能力を有する必要がある。看護師の育成には、指定規則による特定の職種に関する専門的な知識と技術の教育に留まらず、研究能力、批判的思考力や創造性の涵養が求められるものであり、大学における学士課程教育が必須であるとする。

そこで、本学園は、「高い倫理性と豊かな人間性を持ち人間を統合的に理解する能力」、「科学的な学問体系から得られた専門的知識、技術に裏付けされた看護実践力」、「チームの一員として役割を果たす責任と協働する能力」、「看護学への学問的探求心と問題解決に向けた論理的思考能力と主体的学修能力」を備えた看護師の育成を目指し、日本医療大学（仮称）の設置を認可申請することとした。

更に将来的には、理学療法学科、作業療法学科、言語聴覚学科、診療放射線学科、介護福祉学科など現在専門学校において開設している各学科の大学化及び大学院の設置についても視野に入れて検討していく。

(2) 日本医療大学の設置認可申請

① 申請の経緯

看護に対する社会の多様な期待に応えられる看護師を育成するため、平成26年4月の日本医療大学（仮称）開校を目指し、教育課程の編成、シラバス作成、教員予定者の就任要請、看護実習施設の確保、施設・教具・設備・図書等の整備計画など大学設置に係る諸準備を推進した。そして、平成25年3月に文部科学大臣に対し日本医療大学設置認可申請及び学校法人つしま記念学園組織変更認可申請（北海道知事進達）を行った。

② 大学のキャンパス

アンデルセン福祉村をキャンパスとして、専門学校日本福祉看護・診療放射線学院の校舎を改修し大学に転用するとともに、大学の校舎として研究棟を増築する。

所在地	札幌市清田区真栄434番地1	
校舎	研究棟増築	鉄筋コンクリート造 5階建 延面積1,430.00㎡ 建築費 230,000千円以内（H25.6.12入札予定）
	既存校舎改修	①鉄筋コンクリート造 5階建 延面積3,969.13㎡ （うち、大学専用2,713.20㎡、共用1,255.93㎡） ②鉄筋コンクリート造 4階建 延面積5,411.28㎡ （うち、大学専用1,024.11㎡、共用3,179.52㎡） 改修費 98,500千円（H25.2.26入札執行）
運動場	用地面積	13,710㎡（社会福祉法人ノテ福祉会から賃借）
駐車場	用地面積	3,058㎡（社会福祉法人ノテ福祉会から賃借）

③ 学部・学科等

学 部	保健医療学部
学科・定員等	看護学科、定員80人、収容定員320人 看護師国家試験の受験資格取得
学位又は称号	学士（看護学）

(3) 主な事業の計画及びその進捗状況

① 寄附行為の変更認可申請

大学設置に向けた学校法人の体制強化のため寄附行為の変更認可申請を行った。

区 分	理事会承認日(所轄庁認可日)	主 な 内 容
寄附行為	平成24年5月28日理事会 (平成24年8月2日認可)	○大学設置に係る寄付金募集の条項整備 ○文部科学省による標準的な寄附行為に 準拠した改定
	平成24年12月10日理事会 (平成25年1月7日認可)	○副理事長の設置条項を明記
	平成25年1月29日理事会 (平成25年2月14日認可)	○役員報酬の取扱、専任理事の職務内容、 議事録作成に関する条項の改定等
	平成25年3月7日理事会 (今次の大学設置認可申請中)	○大学設置に係る組織変更に関する条項 の改定等

② 規程等の整備

大学設置に向けた学校法人の管理運営体制の整備並びに強化のため、諸規程等を制定及び改定した。

区 分	制定・改定日	主 な 内 容
学校法人職員定年規程	平成25年4月1日	65歳を限度に希望者全員を再雇用
学校法人職員退職金規程	平成26年4月1日	大学設置認可後の大学と専学の退職 金制度を規定
日本医療大学(仮称) 就業規則	平成26年4月1日	大学設置認可後の大学職員の就業規 則を規定
日本医療大学(仮称) 給与規程	平成26年4月1日	大学設置認可後の大学教職員の給与 を規定

③ 入学者の推移

学 校・学 科 (入学定員)			H23 年度	H24 年度	H25 年度	H25年度 充足率 %
日本福祉学院	介護福祉学科	50	50	46	37	74.0
	社会福祉士科	40	25	32	19	47.5
日本福祉リハ ビリテーショ ン学院	理学療法学科	40	39	39	40	100.0
	作業療法学科	40	38	39	37	92.5
	言語聴覚学科	40	33	14	18	45.0
日本福祉看護 ・診療放射線	看護学科	50	50	50	49	98.0
	診療放射線学科	50	50	52	50	100.0
計		310	285	272	250	80.6

④ 国家試験の状況

学 校・学 科		新 卒 (人)			既 卒 (人)		
		受験	合格	率 %	受験	合格	率 %
日本福祉学院	社会福祉士科	33	22	66.7	12	2	16.7
日本福祉リハ ビリテーショ ン学院	理学療法学科	34	34	100.0	1	1	100.0
	作業療法学科	29	27	93.1	3	3	100.0
	言語聴覚学科	11	7	63.6	6	3	50.0
日本福祉看護 ・診療放射線	看護学科	30	27	90.0	2	1	50.0
	診療放射線学科	40	26	65.0	30	3	10.0

⑤ 学生の就職状況

学 校・学 科 (卒業生数)			①就職希 望者数	②就職決 定者数	就職決定 率②/①	進学者数
日本福祉学院	介護福祉学科	36	30	30	100.0	1
	社会福祉学科	8	8	8	100.0	0
	社会福祉士科	32	24	20	83.3	0
日本福祉リハ ビリテーショ ン学院	理学療法学科	34	34	34	100.0	0
	作業療法学科	29	27	27	100.0	0
	言語聴覚学科	11	7	7	100.0	0
日本福祉看護 ・診療放射線	看護学科	30	26	26	100.0	1
	診療放射線学科	47	25	24	96.0	1

⑥ 学科及び入学定員等の変更

ア) 介護福祉士実務者研修が、平成28年1月から実務経験者の介護福祉士国家試験受験資格として必須となることから、今後の受験者増加に対応するため介護福祉士実務者研修通学科を増設した。

科 名	介護福祉士実務者研修通学科
授業方法	昼間 通学
修業期間	6か月
定 員	30人
開講年月	平成24年4月

イ) 日本医療大学設置に向け、専門学校日本福祉看護・診療放射線学院看護学科の募集を停止した。

学 科 名	看護学科
募集停止	平成26年度入学生
備 考	大学完成年度に合わせ、在校生の卒業をもって学科廃止の予定

(4) 施設等の状況

現有（法人所有）する校地・校舎の状況

所在地	施設等	内 容	摘 要
札幌市清田区真栄 412番8、他9筆	校 地	面積 20,945㎡ 簿価 45,353千円	日本福祉看護・診療放射線学院校地
札幌市豊平区月寒西 2条5丁目339番4	校 地	面積 757㎡ 簿価 120,479千円	日本福祉学院校地
恵庭市恵み野西6丁目 17番1、3、4	校 地	面積 8,886㎡ 簿価 109,823千円	日本福祉リハビリテーション学院校地
札幌市清田区真栄 434番地1	校 舎 2 棟	①面積 5,411.28㎡ 簿価 766,407千円 ②面積 3,969.13㎡ 簿価 393,837千円	日本福祉看護・診療放射線学院校舎
札幌市豊平区月寒西 2条5丁目1-2	校 舎 1 棟	面積 1,432.94㎡ 簿価 165,109千円	日本福祉学院校舎
恵庭市恵み野西6丁目 17-3	校 舎 2 棟	①面積 4,900.16㎡ 簿価 407,283千円 ②面積 1,664.04㎡ 簿価 209,078千円	日本福祉リハビリテーション学院校舎